

福井県よろず支援拠点 生産性向上支援センター 「生産性向上支援サポーター」の募集について

公益財団法人ふくい産業支援センターは、国からの受託事業で「福井県よろず支援拠点」の運営・管理を行っています。福井県よろず支援拠点では、福井県内の中小企業者等からの相談に対応するために、各分野の専門家(コーディネーター)を配置し、企業等からの経営相談等に無料で対応しています。

このたび、国からの受託事業として、令和8年4月1日に福井県よろず支援拠点に「生産性向上支援センター」が開設されることとなりました。このことに伴い、生産性向上支援に対応していただく「生産性向上支援サポーター」募集することとなりましたので、お知らせします。

添付: 公募要領および応募申請書様式

1. 募集内容

生産性向上支援サポーター（業務委託）

募集人数 若干名

主な業務	<p>◆中小企業・小規模事業者等からの生産性向上（5S、工程改善、省力化、デジタル化等）に関する相談に対応し、複数回の現場訪問を含む徹底した伴走支援を通じて、課題解決に向けた提案・助言等を行う。</p> <p>◆支援先企業の対応状況を踏まえ、必要に応じ、セミナーを企画し、講師を担当する。</p>
資格要件	<p>◆企業等の現場において生産性向上に取り組んだ経験を有する又は支援者として生産性向上支援の経験を有する又はそれと同等のスキルを有する方</p> <p>◆「省力化投資促進プラン(※)」に指定されている以下の業種の支援ができる方</p> <p>① 飲食業</p> <p>② 宿泊業</p> <p>③ 小売業</p> <p>④ 生活関連サービス業(理容業、美容業、クリーニング業、冠婚葬祭業)</p> <p>⑤ その他サービス業(自動車整備業、ビルメンテナンス業)</p> <p>⑥ 製造業(中小製造業、食品製造業)</p>

	<p>⑦ 運輸業</p> <p>⑧ 建設業</p> <p>⑨ 警備業</p> <p>◆専門・知見を有する業種に限らず、その他の業種の中小企業支援にも従事することとなる可能性があるため、他業種についても積極的に学び、支援に必要な知識を身につけていく意欲等を有する方</p> <p>◆パソコンによる文書等の作成、インターネットやメール等により業務遂行ができること</p> <p>◆オンライン(Teams、ZOOM など)を利用して打合せ・セミナー等が実施できること</p> <p>◆公用車等を運転して県内の相談対応場所に出向き相談対応にあたること</p> <p>(※) 省力化投資促進プランについては内閣官房HPのとおり。</p> <p>(https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/index.html)</p>
報 酬	日額30,000円(消費税および地方消費税別)
委託期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日

2. 応募方法等

① 応募提出書類

応募申請書、誓約書

※福井県よろず支援拠点のホームページからダウンロード可能。

<https://yorozu-fukui.go.jp/2026/01/16/2026seisansei/>

② 選考方法

1次審査(書面審査)及び2次審査(面接審査)により決定します。

③ 募集締切

令和8年2月6日(金)17時まで

【問い合わせ先・書類提出先】

公益財団法人ふくい産業支援センター

(公募担当)

住所:〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16 福井県産業情報センター3階

電話:0776-67-7402 メール:yorozu@fisc.jp

■本件に関するお問い合わせ先■

公益財団法人 ふくい産業支援センター One to One サービス推進部

担当:栗井 電話:0776-67-7402 メール:yorozu@fisc.jp

令和 8 年度 福井県よろず支援拠点生産性向上支援センター
「生産性向上支援サポーター」公募要領

公益財団法人ふくい産業支援センター（以下、「産業支援センター」という）では、中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（福井県よろず支援拠点生産性向上支援センター事業）の実施にあたり、「生産性向上支援サポーター」（以下、「サポーター」という）を以下の通り募集します。

1. 募集人員

本契約は業務委託契約とする。

募集人数 若干名

2. 業務内容（業務委託内容）

令和 8 年 4 月 1 日開設予定「福井県よろず支援拠点生産性向上支援センター」（以下、「生産性支援センター」という）において、中小企業・小規模事業者等からの生産性向上（5 S、工程改善、省力化、デジタル化等）に関する相談に対応し、複数回の現場訪問を含む徹底した伴走支援を通じて、課題解決に向けた提案・助言等を行う。具体的には、以下のとおりとする。

- ① 支援先企業の生産性に関連する課題を抽出し、5 S・工程改善・省力化・デジタル化等による支援計画を策定したうえで、計画の進捗管理や実行支援、進捗に応じた計画のブラッシュアップを実施する等、現場訪問を中心とした複数回の伴走型支援を行う。
- ② 業務においては、生産性支援センターの統括サポーターや他のサポーターと密接に連携する。
- ③ よろず支援拠点ワンストップ相談窓口や、実施機関である産業支援センター、他の支援機関とも適切に連携し、生産性向上とは別の課題を抱えている場合は、よろず支援拠点ワンストップ相談窓口のコーディネーターや他の支援機関に対応依頼するなど、課題解決の実現につなげる。
- ④ 産業支援センターが、県内の中小企業・小規模事業者の製造業を対象に実施する現場改善支援「福井ものづくり改善インストラクター派遣事業」（有償）とも連携する。（例：相談時における双方の担当者・サポーター等の同席、情報共有、助言等）
- ⑤ 支援先企業の対応状況を踏まえ、必要に応じ、セミナーを企画し、講師を担当する。
- ⑥ 生産性支援センターの運営に必要なミーティング等について業務場所（3.契約条件(6)業務場所）において参加する。また、必要に応じ、オンラインでの参加も可能とする。
- ⑦ 自身が担当した相談記録・課題の解決について相談カルテシステムに入力を行う。
- ⑧ 生産性支援センターに関する広報活動、支援対象者の発掘、拠点運営に係わる業務などを行う。
- ⑨ その他、前記①～⑤の実施にかかる付帯業務および生産性支援センターが必要と認める業務を行う。

<参考：HP リンク>

- ・ 福井県よろず支援拠点 HP → <https://yoroze-fukui.go.jp/>
- ・ よろず支援拠点事業（独立行政法人中小企業基盤整備機構 HP）
→ <https://www.smrj.go.jp/supporter/yoroze/index.html>

3. 契約条件等

項目	内容
(1) 謝金	30,000円(税抜)/1日 原則1日または半日(4時間以上)の勤務に対し謝金を支払う。 ※報酬の計算期間は、毎月末日までの期間とし、原則翌月21日に支給。
(2) 旅費	産業支援センター規定に準じて支給する。 ※通勤手当は原則支給しない。
(3) 業務委託期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日 ※単年度委託。更新については、継続意志や面談等を踏まえ決定。
(4) 業務日	週2日程度勤務できることが望ましい。 ※勤務日数・勤務日は事務局との調整により決定。
(5) 業務時間	当拠点の運営時間(8:30～17:15/休憩60分)を基本とする。
(6) 業務場所	支援先企業の要望等を踏まえ、以下の場所で業務を行う。 ・支援先企業 ・本部(福井県産業情報センタービル内(坂井市)) ・サテライトオフィス(まちづくり福井(福井市)、鯖江商工会議所(鯖江市)、武生商工会議所(越前市)、アクアトム(敦賀市)、小浜商工会議所(小浜市)) ・その他、福井県内の金融機関各支店、商工会、商工会議所等、在宅(オンラインなど)
(7) 契約形態	・令和8年4月1日付業務委託契約とする。(社会保険の加入はなし。) ・契約相手方:公益財団法人ふくい産業支援センター ・ただし、勤務中の事故等の対応のため傷害保険には事務局において付保。
(8) その他	・業務委託にあたり、別途業務委託契約を締結する。 ・令和8年度の契約については、中小企業庁の令和8年度予算により実施するものであり、令和8年度予算が成立し、近畿経済産業局から産業支援センターが、中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(よろず支援拠点事業)の実施機関として、該当事業を受託することを前提とする。 ・適格請求書発行事業者であることが望ましい。

4. 応募資格(条件等)

- (1) サポーターについては、原則として、個人との業務委託契約とする。ただし、産業支援センターが認めた場合には、法人との間で業務委託契約を締結し、当該法人が雇用する従業員等をサポーターとして採用することができるものとする。この場合、応募書類を提出する前に、産業支援センターへ連絡をすること。
- (2) 企業等の現場において生産性向上に取り組んだ経験を有する又は支援者として生産性向上支援の経験を有する又はそれと同等のスキルを有する方
- (3) 業務プロセス改善、デジタル活用などの生産性向上分野において優れた知見・支援能力等を有し、

中小企業が抱える課題を的確に把握・分析し、具体的な解決策の助言を行うことができる方

(4) 特に「省力化投資促進プラン（※）」に指定されている以下の業種の支援ができる方

- ① 飲食業
- ② 宿泊業
- ③ 小売業
- ④ 生活関連サービス業（理容業、美容業、クリーニング業、冠婚葬祭業）
- ⑤ その他サービス業（自動車整備業、ビルメンテナンス業）
- ⑥ 製造業（中小製造業、食品製造業）
- ⑦ 運輸業
- ⑧ 建設業
- ⑨ 警備業

（※）省力化投資促進プランについては内閣官房HPを確認のこと。

→ https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/index.html

- (5) 専門・知見を有する業種に限らず、その他の業種の中小企業支援にも従事することとなる可能性があるため、他業種についても積極的に学び、支援に必要な知識を身につけていく意欲等を有する方
- (6) コミュニケーション能力に優れ、福井県内の中小企業者等への支援に熱意があり、相談者のニーズを的確に把握し、親身に対応できる方
- (7) 公用車等を運転して福井県内の相談対応場所に訪問し、業務遂行ができること
- (8) パソコンによる文書等の作成（Excel、Word、PowerPoint）、インターネットやメール等により業務遂行ができること
- (9) オンライン（Teams、ZOOM 等）を利用して相談対応・打合せ・セミナー等が実施できること

5. 応募要領

- ①募集期限 令和8年2月6日（金）17時必着
- ②提出書類
 - ・（様式1）生産性向上支援サポーター応募申請書
 - ・（様式2）誓約書
 - ・資格を有することを証する書類の写し（様式なし）
- ③提出方法 データ提出または郵送（提出先：末尾に記載のとおり）
- ④所定様式 福井県よろず支援拠点のホームページからダウンロードしてください。
▶福井県よろず支援拠点のホームページ <https://yorozu-fukui.go.jp/>

6. 選考方法・スケジュール等

1次審査（書面審査）及び2次審査（面接審査）により決定します。

日程	事項
令和8年1月16日～2月6日	公募（福井県よろず支援拠点ホームページで公開）
応募書類受理後～2月9日頃	書類選考及び面接者への通知
令和8年2月12日・13日	面接
令和8年2月20日頃	採用通知
令和8年4月1日	契約開始日

面接場所：（公財）ふくい産業支援センター（坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16）

※スケジュールは変更となる可能性があります。

※採用可否の理由に関する問い合わせについては回答いたしませんのでご了承ください。

7. 応募にあたっての注意事項

- (1) 応募及び選考にかかる費用は、自己負担となります。
- (2) 提出書類は返却しない旨ご了承の上ご送付ください。ただし、機密保持には十分配慮します。
- (3) サポーターとして採用された場合、プロフィール情報をホームページなどで公表します。
- (4) 本事業による支援によって得られた成果は、原則として支援を受けた中小企業・小規模事業者に帰属します。
- (5) サポーターは本事業により知り得た中小企業・小規模事業者の秘密を厳守するとともに、これを自己の利益に利用してはなりません。委託契約満了後も同様とします。
- (6) サポーターが次に項目のいずれかに該当するときは、採用の取り消し、従事後の委託契約を取り消すことができるものとし、取り消した場合には、氏名、取消理由などを公表する場合があります。
 - ① 本事業の目的または内容から逸脱した行為を行ったと認められる場合
 - ② 申請内容に虚偽があることが判明した場合
 - ③ 産業支援センターに虚偽の報告をしたことが判明した場合
 - ④ 法令などに違反する行為を行った場合
 - ⑤ 社会的信用を失墜する行為があった場合
 - ⑥ 心身に著しい障害があることが判明し、サポーターとしての業務に耐えられないと認められる場合
 - ⑦ その他、本事業のサポーターとして不適格と認める場合

【書類提出先・問合せ先】

公益財団法人ふくい産業支援センター

（福井県よろず支援拠点「生産性向上支援サポーター」担当）

住所：〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂 3-7-1-16 福井県産業情報センター3階

電話：0776-67-7402 メール：yorozu@fisc.jp

以上

福井県よろず支援拠点生産性向上支援センター
「生産性向上支援サポーター」応募申請書

(令和 年 月 日現在)

(ふりがな) 氏 名			写真 上半身、脱帽、正面向きで6ヵ月以内に撮影したものを枠内に貼り付けてください。
生年月日	年 月 日 (歳)		
現住所	〒 ー		
	電話： (即座に連絡が取れる電話番号)		
E-mail：			
現 職 (企業名・屋号、役職・肩書等)			
資格・免許 (普通自動車運転免許については必ず記載してください。)	名 称	取 得 年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	

※上記「資格・免許」を有することを証する書類の写しも添付してください。

※スペースが足りない場合は追加してください。

勤務可能な日数・曜日等をご記入ください。（自由記載）		
（例）月あたり●日勤務可能／不定期（業務が発生した場合に都度都合がつけば対応） 等		
（１）生産性向上支援サポーターに応募したきっかけ・動機について記載してください。		
（２）企業の現場で生産性向上に取り組んだ経験や、支援者として中小企業の生産性向上支援を実施した経験があれば記載してください（ <u>在職期間、企業名、従事した業務内容等</u> ）。 上記に該当しない場合は、ご自身が有する生産性向上に係る知見について教えてください。		
（３）ご自身が支援しうると考える業種を選択してください。（複数選択可） ※中小企業診断士等、業種を問わず中小企業支援全般が強みである場合は、⑩を選択の上、特に支援が得意な業種を①～⑨から選択してください。 ※事業会社出身等、これまでに中小企業支援の経験がない場合にも、ご自身の知見や今後の学習等により支援が可能と思われる業種を幅広く選択ください。 ※採用後、ここで選択した業種以外の支援も対応いただく場合があります。		
<input type="checkbox"/>	⑩全般	
<input type="checkbox"/>	①飲食業	
<input type="checkbox"/>	②宿泊業	
<input type="checkbox"/>	③小売業	
<input type="checkbox"/>	④生活関連サービス業（理容業、美容業、クリーニング業、冠婚葬祭業）	
<input type="checkbox"/>	⑤その他サービス業（自動車整備業、ビルメンテナンス業）	
<input type="checkbox"/>	⑥製造業（中小製造業、食品製造業）	
<input type="checkbox"/>	⑦運輸業	
<input type="checkbox"/>	⑧建設業	
<input type="checkbox"/>	⑨警備業	

※スペースが足りない場合は追加してください。

令和 年 月 日

公益財団法人ふくい産業支援センター

理事長 白 寄 淳 様

申請者住所

申請者氏名

印

誓約書

中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点生産性向上支援センター事業）における「生産性向上支援サポーター」に応募するにあたり、当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、以下のいずれにも該当しません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

- 1 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- 2 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- 3 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- 4 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき
- 5 成年被後見人または被保佐人である者
- 6 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者